入院のご案内

産　　科

産業医科大学病院
〒807-8556 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1
(代表)TEL093-603-1611／入院受付TEL093-691-7308

ごあいさつ

このたびのご入院に際し、心よりお見舞い申し上げます。

入院されますと、ご家庭での生活とは異なり何かとご不自由を感じられる点もあろうかと存じますが、一日でも早く病院の環境や施設に慣れていただき、平穏な入院生活を送られますよう心からお祈りいたします。

産業医科大学病院長

研修・実習へのご協力のお願い

産業医科大学病院は、教育病院として未来を担う医学生、看護学生、臨床研修医などへの充実した教育研修と実習を行うこともその大切な目的の一つです。したがって、指導医、指導看護教員などの指導者とともに、学生や臨床研修医が患者さんに対する診療の見学、実習及び研修に参加させていただくことがあります。

なお、患者さんのプライバシー保護には十分注意いたします。この趣旨をどうぞご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

1. 包括同意について

包括同意には医療人を育成するために、また教育を充実させるために、診療に伴い発生する情報や試料等を教育に使用させていただくことに対して、あらかじめ同意をお願いするものです。不同意の意思表示がない場合は同意とみなし、教育の充実と発展のために診療に伴い発生する情報や試料等を使用させていただきます。

回診について

産業医科大学病院では、定期的に診療科の医師全員が参加して、患者さん一人一人に対して最も良い治療法の話し合いを行います。

その後、患者さんの状態を確認するため短時間ではありますが医療スタッフ全員による患者さん一人ずつの診察(回診と言います。)を行います。

患者さんにより良い治療を行う目的で回診を行いますが、もし、この回診を受けたくないという希望がございましたならば、入院時や入院後に主治医もしくは担当看護師へお申出ください。それにより、診療上不利益を被ることは一切ございません。

産業医科大学病院の
理念及び患者の権利

理　念

☆患者第一の医療を行います。

☆科学的根拠に基づく安全かつ質の高い医療を提供します。

☆人間愛に徹した優れた産業医と医療人を育てます。

☆職種・職位・部門の垣根なく高い倫理観を持って互いの意見を尊重し、患者と職員の安全・安心に努めます。

患者の権利

- 個人としてその人格や価値観などが尊重され、良質な医療を公平に受けることができます。
- ご自身の病気、受ける治療や検査などについて説明を受けることができ、治療法などについて選択、同意、拒否することができます。
- 医師、医療機関を自由に選択または変更することができ、あらゆる治療の段階において他の医師（医療機関）の意見を求めること（セカンドオピニオン）ができます。
- ご自分に関する情報の開示を受け、自己の健康状態について十分な情報を得ることができます。
- 医療上得られた個人の情報やプライバシーが守られます。
- 性別、年齢、身体・精神の疾病や障がい、社会的・経済的状況等に関わらず、全ての患者さんは等しく上記の権利を有します。

●輸血を拒否される患者さんへ

産業医科大学病院では、宗教上の理由等による輸血拒否に対し、**「相対的無輸血」**※1の方針に基づき、以下のように対応いたします。

1 無輸血治療のために最善の努力を尽くしますが、輸血により生命の危険が回避できる可能性があると判断した場合には、同意を得られない場合でも輸血を実施いたします。

2 救命のために緊急手術・治療が必要な場合は、輸血拒否により手術・治療の同意書が得られない場合であっても、手術・治療を実施いたします。

3 輸血拒否をする患者さん、またはそのご家族が提示される「免責証書」等、**「絶対的無輸血治療」**※2に同意する文書には、署名はいたしません。

4 以上の方針は、患者さんの意識の有無、成年・未成年の別にかかわらず適用します。

5 自己決定が可能な患者さん、保護者、又は代理人に対しては、当院の方針を十分に説明し理解を得る努力をしますが、どうしても同意が得られず、治療に時間的余裕がある場合は、他医での治療をお勧めします。

※1【相対的無輸血】患者さんの意思を尊重して可能な限り無輸血治療に努力するが「輸血以外に救命手段がない」事態に至った時には輸血をするという立場・考え方

※2【絶対的無輸血】患者さんの意思を尊重し、たとえいかなる事態になっても輸血しないという立場・考え方

もくじ

1．入院から退院まで…… P1

母親学級のご案内 …… P2

2．入院の時期および手続きについて…… P3

3．入院時に用意していただくもの…… P3

4．入院の費用…… P5

5．入院生活について…… P6

6．安全な入院生活を送るために…… P9

7．感染予防のために……P10

8．患者相談窓口のご案内……P11

入院生活について ……P12

9．退院の手続き……P13

10. 駐車場 ……P13

11. 院内のご案内 ……P14

包括評価算定（DPC）……P16

限度額認定証の確認に関するお知らせ ……P17

この『入院のご案内』は、本院に入院される場合の手続きや
病院内での生活に必要なことなどを書いております。
患者さんご本人はもちろん、ご家族の方もぜひお読みください。

当院は高度な急性期医療を中心に行う特定機能病院です。

患者さん、ご家族の方へ大切なお願いがございます。

特定機能病院 では、高度な急性期医療を中心に行なうことを役割としております。
従いまして、このような患者さんを一人でも多く治療させていただくため、**病状が安定した患者さん** に、ご紹介元や、最寄りの医療機関への転院をお願いすることがございます。

転院をされる際には、当院が患者さん、ご家族の方に心を込めてサポートさせていただきますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

1 入院予約について

1 入院は予約制になっています。妊娠 30 週頃に医師が説明をします。

2 外来で医師から入院票を受け取られましたら、１階入院受付へお越しください。入院に必要な書類等をお渡しいたします。

3 入院予約後も、定期的に外来診療をお受けください。

23週（6ヶ月）まで	4週に1回
24～35週（7～9ヶ月）	2週に1回
36週～（10ヶ月）	1週に1回

4 ただし定期受診日以外でも、医師から指定された日や変わったことがありましたら受診してください。

5 里帰りなどで入院の必要がなくなり、予約の取り消しをされる場合は、代表者番号（093-603-1611）に電話し、電話受付から繋いでいただき、担当医師に直接ご相談ください。

※当院で実施する**「母親学級」**にも、ぜひご出席ください。
お産に必要な指導および相談を行っています。
開催日は産科外来に掲示しています。

母親学級のご案内

学級の内容

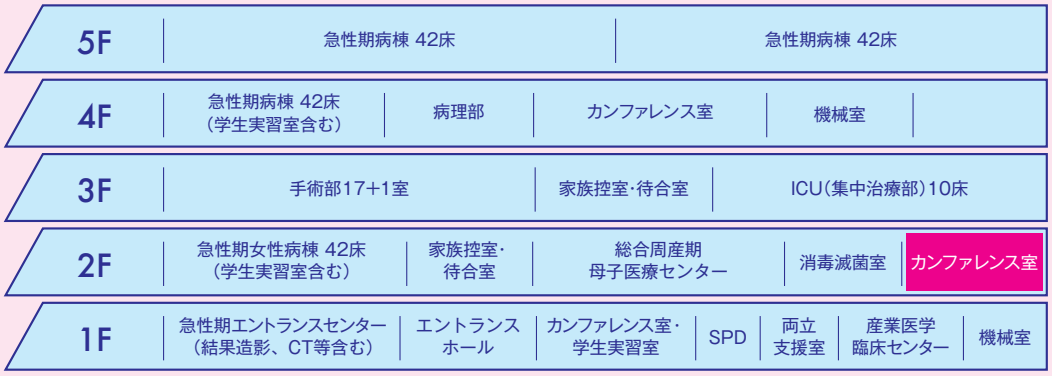
分娩の経過・入院の時期と方法・病棟見学

- 日　時：毎月第３木曜日　10：00～11：30
- 場　所：急性期診療棟２階　カンファレンスルーム
- 担　当：産科外来および病棟助産師

＊母子健康手帳と筆記用具をご持参ください。
＊祭日に当たる日は次週に変更していますので
外来の掲示板でご確認ください。

《お願い》

☆ 御家族同伴で参加できます。
☆「外来主治医」と「入院主治医」は異なることがありますので、ご了承ください。
☆ 詳しくは受診の際にお尋ねください。



急性期診療棟 フロア案内図

2 入院の時期および手続きについて

1
次のような場合には、入院の準備をして、なるべく本人が病院にお電話ください。

● 陣痛開始　● 破水　● 出血　● 胎動減少

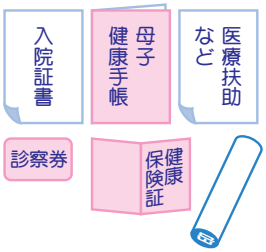
2
入院の手続き

● 月曜日から金曜日（８時30分～17時）
産婦人科外来受付にお越しください。（内線3268）

● 土曜日、日曜日、祝日などの休日、平日の時間外
病棟に電話連絡をして、指示をお受けください。
MFICU（内線3423、3424）

3
入院時に必要な書類

① マイナンバーカード（マイナ保険証）又は健康保険証（資格確認書）
（入院後、１階の医事課入院係へお持ちください。）
② 診察券　③ 入院証書　④ 母子健康手帳
⑤ 針刺し事故同意書　⑥ その他の関係書類（医療扶助など）
⑦ 診療参加型臨床実習の同意について



3 入院時に用意していただくもの

1
① 一般用品
洗面用品、入浴用品、湯のみ（急須）、肌着、寝間着、
ガウン（上着）、室内履き、タオル、バスタオル
なお、当院では準備の出来ない患者さんへ、入院セットの
レンタルを行っております。詳細につきましては、入院セット
（アメニティセット）説明ブース（病院１階 入院受付前）にてお尋ね下さい。

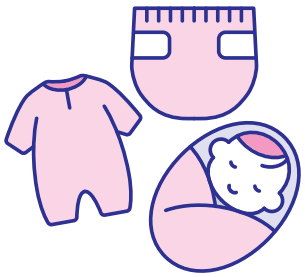
② 産婦用品
産褥用ショーツ　1枚、
生理用ナプキン１袋、ガーゼハンカチ２～３枚
ティッシュペーパー１箱
ビニール袋（50～60枚入り）－紙オムツ廃棄用

※ 帝王切開予定のかたは上記以外に次の物をご準備ください。
・曲がりストロー２～３本
※ お産セットは、病棟に用意してあります。
※ 腹帯が必要な場合がありますが、その時は個別にご案内します。

お産セット
・ナプキン M 10 枚　・ナプキン M ～ L　3枚　・ナプキン L 1 2枚
・産后ショーツ（前開き）1枚　・産褥直後パット
・使いすて用紙パンツ　1枚　・おしりふき用洗浄綿　・臍（へそ）消毒セット

2　入院中の赤ちゃんの衣類（肌着、長着）は、本院のものを使用するかご自分で準備された肌着を使用するかを入院時、スタッフにお伝えください。
なお、本院の肌着は有料です。アメニティセット説明ブースにてお尋ねください。

3 赤ちゃんのオムツについて
個人の紙オムツを使用します。（保険適用外ですので、各自でご準備ください。）
※紙おむつが準備できない場合は、レンタル業者による有料の貸し出し手続きを行うこともできます。



4 退院時に必要な赤ちゃんの衣類
① 赤ちゃん用初着（上着、肌着）１組
② オムツ３組
③ おくるみ

5　テレビ、電気ポット、ケトルなどの電気製品は持ち込むことができません。（携帯電話、スマートフォンの持ち込みは可能です。）
※テレビは、備付けのテレビ（有料）をご利用ください。ご希望のかたは、「テレビカード販売機」を、急性期棟２階に設置しております。また、多床室でテレビをご利用の際は、イヤホンを本館１階売店でご購入のうえご使用ください。
※ラジオは、電池式ラジオおよびイヤホンをお持ちください。
※ 2C 病棟４人部屋は、冷蔵庫使用にもテレビカードが必要です。

6 現金や貴重品は、必要以外お持ちになりませんようお願いいたします。
※銀行窓口、郵便局及び銀行の自動預払機は、本館１階にあります。
※お持ちになった現金や貴重品は、ナースステーションではお預かりすることができません。ベッドサイドの錠付ユニットに個人の責任で保管していただきますので、紛失・盗難には十分ご注意ください。万一、紛失・盗難があった場合でも病院では責任を負いかねますので、ご了承ください。
※不審者・不審物を見かけた場合は、ナースステーション又は病院職員にご連絡ください。

4 入院の費用

1 産科料金は、自費のため当院規定の料金で請求します。

2 異常分娩の場合は、保険の取り扱いができます。

3 入院費用の概算は、産科外来・正面玄関掲示板に掲示してあります。
また、不明な点は医事課入院係にお尋ねください。

4 個室に入室された方については、室料差額料金（料金表別掲）が自己負担となります。

5 入院費用は、退院時(土日等 休日退院を除く)および毎月１日から月末までの分を翌月14日前後に、請求書を発行し、病棟でお渡しいたします。
請求書を受け取られましたら、５日以内に１階の「③お支払い」窓口もしくは、自動支払機でお支払いください。退院時のお支払いについては、「⑨退院の手続き」をご参照ください。
お支払いは、クレジットカード（VISA・MasterCard・JCB・DISCOVER・DinersClub・アメリカンエキスプレス）もご利用できます。

入院中に他病院へ受診される際は、必ず事前に主治医、または病棟看護師にご相談ください。
ご相談なく、他病院で診察や投薬を受けられた場合は全額患者さんのご負担となりますのでご注意ください。

室料差額料金

種　類	料　金	設　備
個　室	7,000円	トイレ、ロッカー
一般室	無　　料	

※入院・退院の当日も計算の対象になります。

●「限度額適用認定証」をお持ちの方は、入院時の窓口でのお支払いが1ヶ月毎に適用区分に応じた自己負担限度額までとなります。入院当日、入院受付に「限度額適用認定証」をご提示ください。
なお、「限度額適用認定証」の交付は事前申請が必要となり、認定証の発行に関しては、健康保険証を発行しているところにお問い合わせください。

●国民健康保険標準負担額減額認定証をお持ちの方は、食事療養費自己負担額が減額されます。入院当日、入院受付に認定証をご提示ください。
なお、認定証の発行に関しては、各区役所の国保年金課又は各市町村の保健福祉センター等にお問い合わせください。

5 入院生活について

1 入院生活について

起床	朝食	昼食	夕食	消灯
6時	7時30分頃	12時頃	18時頃	22時

①治療・看護・入院生活に関しては、医師、看護師の指示をお守りください。
②回診の時間はなるべく病室でお待ちください。ただし、回診を希望されない方は、主治医もしくは担当看護師にお申出ください。
③検温、血圧測定、排尿、排便回数の聴取を適宜行います。入院中、体温計は貸出しますが、退院時に回収させていただきます。
④部屋が暗く感じる場合は、読書灯をご利用ください。消灯後は同室者の迷惑にならないようにお願いいたします。
⑤テレビ等の使用も６時～ 22 時になっております。テレビはイヤホンをご使用ください。

2 食事について

①食事は病状に合わせ、管理栄養士のもと管理された食事を提供しています。
②食事を持ち込む場合は、担当医又は看護師にご相談ください。
③食事は、治療の一環であるため、好き嫌いによる食事の変更・禁止はお受けしておりません。
④食事でアレルギーがある方はお申し付けください。
⑤お食事のときにお茶はつきません。各自でご準備ください。デイルームには飲食用給湯設備、その他自動販売機や売店がありますので、ご利用ください。

3 付添いについて

①病棟では看護師が 24 時間お世話いたしますので、付添いの必要はありません。
②患者さんの症状やその他特別な理由で付添いを希望される場合は、担当医師または看護師にご相談ください。
③手術や一部検査を受ける場合に、その間ご家族に来ていただく必要があります。

4 お部屋について

①治療や手術、看護の関係上、お部屋や病棟の移動をお願いする場合がありますので、ご協力ください。
②患者さんのご希望によるベッドの移動はお受けできませんので、ご了承ください。

5 ナースコールについて

①各ベッドにナースコールを設置していますので、押していただくと、看護師が伺います。
②トイレ、浴室等にもナースコールがありますので、ご気分がすぐれない時は押してください。

6 貴重品の管理について

①貴重品の管理は、ご自身またはご家族でお願いします。テレビカードや携帯電話、時計、補聴器、入れ歯なども貴重品の一部として管理をお願いします。
②ベッドサイドのユニットは鍵がかかります。希望される方には、鍵をお貸ししますので、検査等で部屋から離れる場合は、鍵のかかるユニットで保管してください。
③入院中、鍵は紛失しないように管理をお願いします。鍵は病室の移動や退院される際に病棟スタッフに返却してください。

7 禁煙について

①病院内全館禁煙、敷地内全面禁煙および周辺地域も禁煙となっております。入院時のタバコの持ち込みはご遠慮ください。（電子タバコも含みます）

8 携帯電話について

①病室での通話は、同室者の迷惑となりますので、ご遠慮ください。使用される場合は、デイルーム等でのご使用をお願いします。
②消灯後の使用はお控えください。
③面会の方も同様にお願いします。

9 病衣について

①入院中の寝間着はご持参ください。
②専門業者によるレンタルのアメニティセットを申し込むことができます。必要な方は本館 1 階アメニティの受付でお申し込みください。
③治療上、アメニティセットの申し込みをお願いすることがございますので、ご了承ください。

10 洗濯について

①病棟に全自動の洗濯機および乾燥機が設置しております。洗濯機は 1 回 200 円で洗濯できます。洗剤は、各自でご用意ください。洗濯は病棟でされるか、ご家族が持ち帰っていただくことになっています。
②洗濯ができない場合、有料で洗濯を業者に依頼することもできます。ご希望の方は病棟スタッフにお申出ください。

11 外泊・外出について

外出・外泊は保険診療上、特別な理由がない限りできません。外出・外泊をされる場合は主治医の許可が必要となりますので、外泊・外出を希望される場合は、医師又は看護師等にお申出ください。

12 館内一斉放送について

診療上、昼夜問わず(24時間体制)一斉放送をする場合があります。特にハリーコールやＥＭコールについてはご理解ください。
①ハリーコール(緊急呼び出し)：『ハリー先生、ハリー先生、○○病棟○○病室まで来て下さい』
②ＥＭコール(暴言暴力対応)：『ＥＭコールです。○○病棟○○病室にＥＭコールです』

13 面会について

面会時間　午後1時～午後6時（ICUでは午後4時～午後5時は避けてください）

①大勢での面会は、患者さんの療養の妨げになりますので、２～３名の少人数でお願いします。
面会は、病棟デイルームでお願いします。やむを得ず、病室で面会される場合は、同室の患者さんの安静や治療の妨げにならないようにお願いしたします。
小学生以下のお子さんは、感染防止や患者さんの安静保持のため面会をご遠慮ください。
②飲食物の持ち込みは、ご遠慮ください。面会の方の病室内での飲食は堅くお断りします。
③生花の持ち込みは、感染防止対策のため、お断りしています。
④特別の事情で、時間外に面会を希望される場合は、医師又は看護師にお申出ください。
⑤面会の際、荷物等を持参された場合は、外来ロビーの手荷物コーナー（コインロッカー）をご利用ください。
⑥MFICU（母体・胎児集中治療室）、産婦人科病棟においては、感染防止のため15歳以下の入室をお断りしています。15歳以下の面会は、病棟デイルームでお願いいたします。
⑦夜間授乳の疲れ等で、昼間にお休みになっている方もいますので、面会はお静かにお願いいたします。面会者の多い方は、できるだけデイルームでの面会をお願いいたします。

14 その他

①病院内でのゲーム、賭博、政治活動、宗教活動、営利目的の勧誘や販売行為は禁止させていただきます。
②入院患者さんへの郵便物には、病棟名、差出人の住所、氏名を必ずご記入ください。
③病院職員への心づかいなどは、固くお断りしておりますので、ご承知ください。

医師の労働時間短縮に向けた取り組みについて

医師の長時間労働に伴う健康被害が問題となっており、厚生労働省より、すべての医療機関に対して、医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取り組みが求められています。

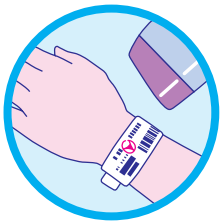
このため、当院では患者の皆様へ提供する医療の質や安全を確保する観点からも、医師が疲弊せず働けるよう、医師の負担軽減及び労働時間の短縮に向けて、以下の取り組みを行っております。

・緊急でない患者さんの病状等の説明は平日時間内(外来診療時間) とさせていただきます。
・一部の診療科につきましては、複数主治医制を導入しています。休日や平日夜間の診療については、主治医に代わり、当直医や当番医師が責任を持って対応します。

6 安全な入院生活を送るために

当院では、主役である患者さんやご家族に医療に参加していただき、病院職員と理解を深めていただくことで、安全で安心な医療を提供したいと考えています。

1 リストバンド装着のお願い



当院ではご本人確認のために入院中はリストバンドの装着をお願いしています。
リストバンドには、患者さんの「お名前」「患者番号」「性別」「生年月日」「バーコード」「病院名」を表示しています。注射・輸血・手術・検査などにおける患者さん誤認を防止し、入院治療が安全に行われることを目的にしております。
リストバンド装着につきましては、患者さんの自由意志によりますが、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

2 転倒・転落を防ぐためのお願い

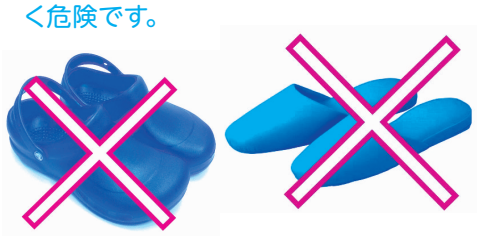
入院中に起こり得る転倒・転落の危険性について、患者及びご家族の皆さんにご理解いただき、転倒転落予防のためのご協力をお願いいたします。

お勧めの履物

●かかとが包まれていて、足を上げた時に脱げにくいもの
●脱ぎ・履きが楽なもの

転倒しやすい履物

●クロックスのように滑り止めが強いシューズは、靴底が引っかかります。
●スリッパは底がすべりやすくて、脱げやすく危険です。



軽くて安定しており、歩行しやすいシューズを売店で購入できます。

皆さんの安全を守るためにお勧めの履物をお選び下さい。ご協力をお願い致します。

3 患者さんも医療チームの一員です!!

◆ご自身の健康状態に関する正しい情報をお伝えください。
◆納得できる医療を受けるために、ご自分の病気・治療・検査などについて、十分理解できるまで情報や説明を求めましょう。
◆治療に関して。ご自身やご家族の意思を明確に伝えましょう。
—輸血に関すること、宗教的なこと、人工呼吸器などの使用について—
◆注射や内服薬などの治療や検査を受ける場合は、ご本人確認のためにフルネームと生年月日をお聞きします。
◆過去にアレルギーを起こした「薬剤」「食べ物」についてお伝えください。
◆患者の皆さんの体調を正しく理解するために、他の病院や外来で薬を処方されている方は、現在服用している薬を看護師にお渡しください。

7 感染予防のために

◆感染予防のために、食事の前やトイレの後、病室への入退室の際には、病室前に備え付けの手指消毒剤の使用、あるいは洗面所での手洗いにご協力ください。

病室の入り口等に置いている手指消毒剤は、1プッシュが1回量になります。
ポンプを下まで押し込み、手のひらに取った手指消毒剤をまんべんなく両手にすり込んでください。

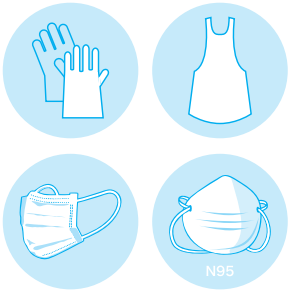
◆院内ではマスクの着用をお願いします。

◆伝染性の病気にかかっている方のご面会はかたくお断りしています。
（例えば・・・水ぼうそう・はしか・インフルエンザ・風邪など）

◆小学生以下のお子様のご面会はお断りしております。

◆持ち込み品について
- 食べ物の持ち込みはご遠慮ください。許可を得て持ち込まれる場合は、なるべく長期間置かないようにお願いします。細菌が増殖し食中毒の原因になります。
- 生花の持ち込みをお断りしています。花瓶やアレンジメントのスポンジの水に細菌が繁殖することがありますので、抵抗力の落ちている患者さんには危険なことがあります。
- 入院物品は直接床に置かないようにお願いします。
- 洗濯ものはあまり貯めないようにしてください。細菌やカビの繁殖の原因になります。

◆個人防護具マークの貼布について
- 病室前（もしくはカーテン）にマスク、医療用手袋等必要な個人防護具を明示する為、マークを貼付する場合があります、感染症から患者さんおよびご家族を守るという主旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。



◆職員が針刺し事故など、血液体液に暴露した場合、患者さんへ「肝炎ウイルスやエイズウイルス」の血液検査をお願いする事があります。重篤な感染症から職員を守るという主旨をご理解いただき、ご協力ください。

8 患者相談窓口のご案内

患者さんの病気や入院に関連していろいろな問題（仕事や経済的なことなど）、ご意見、ご要望、苦情等がある場合は、医師、看護師にご相談ください。

また、病院１階「患者相談窓口」でも専門の担当者が相談をお受けしております。相談者の秘密を守り、相談により相談者が不利益を受けることがないように配慮いたします。

患者相談窓口について

① 窓口の設置場所	病院本館１階中央通路「患者相談窓口」
② 担当者及び責任者	担当者：相談員（医療メディエーター）、看護師、事務員 責任者：患者サービス室長
③ 窓口対応時間	8：30 ～ 17：15（休診日を除く）

- 診察・治療に関する心配、悩みについて
- 介護保険・在宅医療等について
- 治療後の社会復帰（職場、学校等）について
- 意見・要望について
- 入院・転院・退院について
- 医療費について

その他についても、お気軽にご相談ください。

問題解決のお手伝いをいたします。

入院生活について

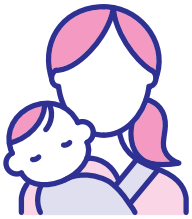
1 産科病棟について

産科病棟では、皆さんとご家族、そして生まれてくる赤ちゃんのために、次のような支援を行っています。

(1) 妊娠・分娩・産褥期の保健指導
- 外来受診時の個別指導
- 母親学級

(2) 自然分娩
- 自然に陣痛がきたら入院し、できるだけ自然の経過にまかせます。（妊娠・分娩の経過に異常のない場合）
- 何らかの医学的処置が必要になったときは、医師が説明いたしますので、ご協力をお願いします。

(3) 夫立ち会い分娩
- 希望者は外来受診時、事前にお申し出ください。



(4) 母乳栄養指導
- 乳房の管理（妊娠中は、外来・母親学級で説明します）
- 必要に応じて乳房マッサージ（入院中・母乳外来）
- 乳房自己管理法の説明
- 退院後は母乳外来で継続指導を行っています。（有料）

(5) 心身の安定と母性の確立
- 不安なこと、心配なことなどありましたら助産師（看護師）に何でも気軽にご相談ください。
- 入院中に授乳方法・沐浴練習など、育児に必要な指導を行います。

(6) 退院後のフォロー
- 母乳外来（有料）
- 医療相談室の利用（必要な場合は、保健所等への連絡、依頼）

9 退院の手続き

1 退院は、原則として10時頃です。土・日・祝日も退院できます。

2 平日退院の場合は、請求書を当日お渡しいたしますので、1階の「③お支払い」窓口もしくは、自動支払機でお支払いください。詳細は請求書の裏面をお読みください。

3 退院日が土・日・祝日など休日の場合は、請求書を休みの前日にお渡しいたします。
請求書を受け取られた日にお支払いをお済ませください。
なお、お支払いが休日となる場合は、時間外受付でお取扱いいたします。休日にお支払いされた場合は仮領収書となります。
お支払いは、クレジットカード（VISA・MasterCard・JCB・DISCOVER・DinersClub・アメリカンエキスプレス）もご利用できます。

4 入院証明書など診断書の必要な方は、病院1階「医療文書受付窓口（受付カウンター⑤番）」にお申し出ください。生命保険会社、各種公費制度の診断書等には指定用紙がありますので、あらかじめ指定用紙をお取り寄せの上、お申込みください。なお、交付までには、原則として2週間程お時間がかかりますことをご了承ください。

5 お帰りになるときは、必ずナースステーションに声をかけていただき、薬を受け取るほか外来受診日等の説明をお受けください。

6 アメニティをご利用の方は、後日請求書が届けられます。

7 **お支払いについて**
休日中の診療内容で請求金額が変わる場合がございます。それにより休日に退院される患者については、請求書を退院時や前日にお渡しできないこともございますので、その際は後日連絡いたします。

10 駐車場

1 **入院中は、外来駐車場のご利用はできませんので、自家用車での来院は、ご遠慮ください。**

2 自家用車を外来駐車場に駐車させたまま緊急入院した場合は、入院後ご家族等に連絡して、できるだけ早く退車をお願いいたします。

3 次の場合は、超過料金の割引があります。1階入院受付に駐車券をご提示ください。（時間外（17時15分以降）は、防災センターにご提示ください。）

①入院当日に付き添われる家族
②手術当日に付き添われる家族

料金／1日…200円

なお、入院当日および手術当日に数回出入されるご家族の方は、2回目以降は**無料**となります。初回出庫される際に領収書発行ボタンを押して領収書を発行し、**領収書**と**駐車券**を入院受付（時間外は防災センター）にご提示ください。

4 面会の方が外来駐車場をご利用になる場合は、通常の料金となりますので、ご了承ください。

■外来駐車場料金表

30分まで無料		
基本料金	5時間まで	200円
超過料金	1時間につき	100円

11 院内のご案内

病院案内

	病院本館 A病棟	病院本館 B病棟
10F	10A病棟	
9F		9B病棟
8F	8A病棟	8B病棟
7F		7B病棟
5F	5A病棟	5B病棟
4F	栄養相談室	4B病棟
3F		
2F	外来：内科、小児科、小児外科、産婦人科、眼科、神経・精神科、耳鼻咽頭科・頭頸部外科、腎センター、がん相談支援センター、患者サポートセンター、内視鏡部、臨床検査・輸血部、退院支援室	
1F	外来：外科、整形外科、脳神経外科、脳卒中血管内科、脳神経内科、リハビリテーション科、メンタルヘルスセンター、緩和ケアセンター、就学・就労支援センター、入院支援室、入院受付、外来総合受付、薬剤部、患者相談窓口、会計窓口、医療文書受付窓口、ラウンジ、防災センター、売店、職員食堂、銀行、レストラン&コーヒーショップ、医事課、在宅看護支援室	
BF	放射線診断科、核医学科、薬剤部、放射線治療科、栄養部	

	急性期診療棟
5F	5C病棟、5D病棟
4F	4C病棟
3F	手術室、ICU（特定集中治療室）
2F	2C病棟 総合周産期母子医療センター ・NICU（新生児特定集中治療室） ・MFICU（母体・胎児集中治療室） ・GCU（新生児治療回復室）
1F	救急外来、血管造影室、両立支援室

	南別館	西別館
4F		4W病棟
3F	3S病棟	3W病棟
2F	2S病棟	2W病棟
1F	外来 歯科・口腔外科 麻酔科 総合診療科 心臓血管外科 両立支援科	外来 泌尿器科 皮膚科 形成外科
BF	放射線治療科	

	産業医実務研修センター
1F	臨床研究推進センター、患者申出療養相談窓口
BF	血液内科、外来化学療法室、美容室・理容室

	東病棟 東別館
1F	1E病棟
	血友病センター 認知症センター

サービスコーナー

◆本館1階

サービスコーナー	営業時間 平日	営業時間 土曜日	営業時間 日・祝日	備考
売店	7:00～22:00 ※年中無休			**取扱い品** 入院・手術に必要な医療用品、食料品、新聞、文房具、化粧品、テレホンカード、本、はがき、切手、テレビ用イヤホンなど **取扱い業務** 写真現像、宅配便など
レストラン	10:30～15:30	休業	休業	
タリーズコーヒー	8:00～18:00	休業	休業	
銀行窓口	9:00～15:00	休業	休業	西日本シティ銀行 ATM 9:00～17:45
現金自動サービスコーナー	9:00～17:00	休業	休業	福岡銀行 郵便局
新聞自動販売機				朝刊、夕刊、スポーツ新聞
ラウンジ	お薬の服用や休憩などにご自由にご利用ください。			**設置** 自動販売機 本館用テレビカード販売機
入院セット説明窓口（アメニティセット）	8:30～17:00	休業	休業	入院時に必要な紙おむつ・寝巻・タオル類・日用品などをレンタル。貸しベッド

●テレビカードの精算機は売店横に設置しています。

◆本館地下1階

サービスコーナー	営業時間 平日	営業時間 土曜日	営業時間 日・祝日	備考
美容室ミューズ	9:00～17:00	9:00～15:00	休業	予約受付、病室への出張もいたします。
理容室サンエイ	9:00～17:00	9:00～15:00	休業	

◆急性期診療棟

サービスコーナー	営業時間 平日	営業時間 土曜日	営業時間 日・祝日	備考
新聞自動販売機				朝刊、夕刊、スポーツ新聞

産業医科大学病院は、

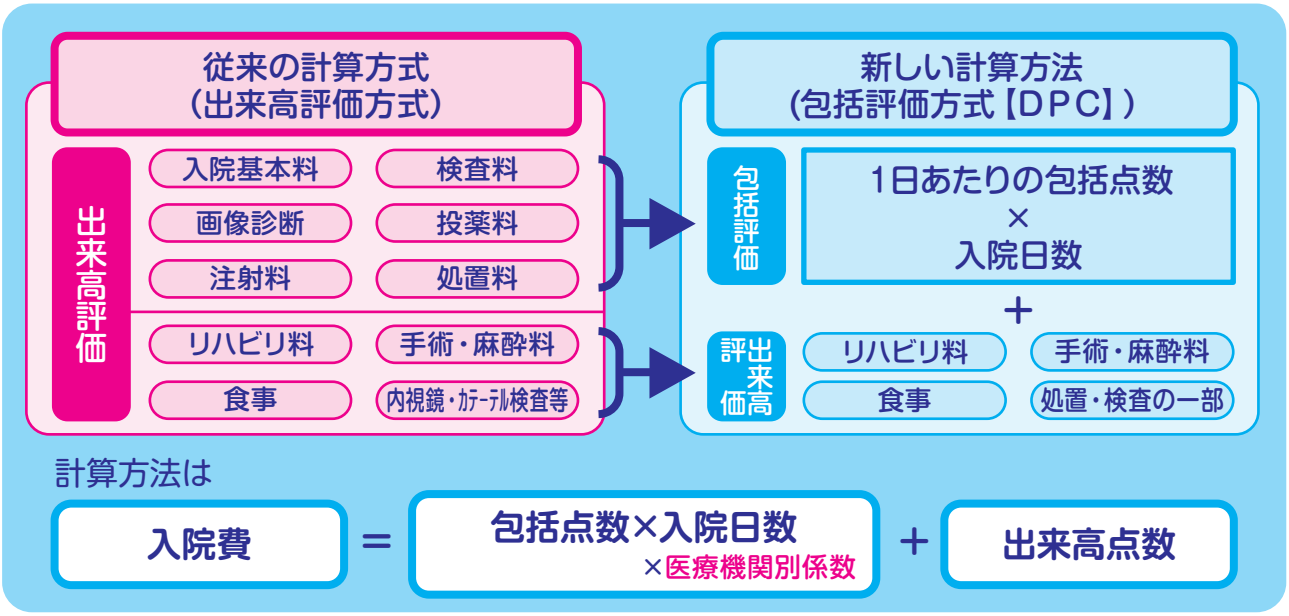
包括評価算定（DPC）

の対象病院です。

当院は、平成15年度より厚生労働省の認可を受け“ＤＰＣ対象病院”となっています。
このため、多くの入院患者さまの入院医療費は以下のような計算方法となっておりますので、お知らせします。今後ともご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

●包括評価算定（DPC）とは…

従来は、投薬・注射・検査など1つ1つの診療行為の費用（点数）を合計して計算する「出来高評価算定方式」でしたが、「包括評価算定（DPC）方式」では、病名と症状、治療内容に応じて1日当たりの定額費用（包括点数）が定められており、投薬・注射・検査などの診療行為はその費用（点数）に含まれます。
ただし、手術やリハビリテーション、一部の処置・検査等については包括項目には含まれませんので、従来通り、定められた点数を加算する出来高評価方式で計算されます。
したがって、入院にかかる診療費は包括評価の部分と出来高評価の部分を合計して算定します。



＊医療機関別係数:病院の機能や体制により定められている係数

●包括評価の対象となる患者さまは…

一般病棟の入院患者さんで、傷病名が包括評価（DPC）に該当する場合が対象となります。
外来の患者さま、一般病棟以外に入院する患者さま、傷病名が包括評価（DPC）に該当しない患者さまなどは対象外となり、出来高算定となります。

●患者さまは包括評価方式と出来高評価方式を選択できません

各診療科の医師の診断に基づいて決定されます。
ご不明な点は、医事課入院係（病院1階）にご相談ください。

産業医科大学病院　病院長

限度額認定証の確認に関するお知らせ

限度額認定証とは…所得に応じた区分によって医療費の自己負担額が軽減される制度。

例えば、10万点×3割=300,000円の請求に対して、
限度額認定証を使用すると※57,600円（※区分エの場合）
差し引き 242,400円 窓口負担が抑えられる。

申請書での限度額発行は役所・協会けんぽ等へ申請し2～3週間程度要しますが、

当医療機関では、患者さんの限度額認定証を役所等へ
申請に行かなくても健康保険証と
“パソコン（オンライン）”を用いて
“入院期間中”に確認できるようになりました！

当医療機関では、主に以下の健康保険証情報を確認しています。

1. **皆様が加入している医療保険**
2. **会計時の診療費の負担割合や上限額 等**

※現在、当院でのオンライン資格確認は入院患者さんのみ対応となっておりますので、
当院外来受診、非対応病院への転院・受診時に使用する際は新たに発行頂く必要がございます。
（外来受診と同月であっても適応は入院期間のみに限らせていただきます。）
※退院後も限度額認定証をご利用になりたい方は、ご自身で役所等への申請をお願いします

限度額認定証オンライン確認は、患者さん・ご家族の提供確認-同意-が必要となりますので口頭もしくは紙面にて確認致します。

※ ご不明点あれば、医事課入院係までお声がけお願いいたします。

患者さんへのお願い

1 ご自身の健康状態やその変化については、速やかに正確にお知らせください。

2 納得できる医療を受けるために、検査や治療などの医療行為に関して不明な点は質問を十分に行ってください。

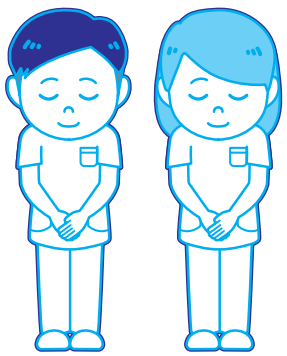
3 すべての患者さんが快適な環境で適切な医療を受けることができるように、社会的ルールや病院の諸規則、職員の指示を守ってください。
・病院の設備や器物は、大切に扱ってください。
・病院敷地内は全面禁煙です。また、大学周辺での禁煙についても協力をお願いします。(電子たばこ含む)
・他の患者さんや職員に対する暴言・暴力等の迷惑行為は、固く禁じます。
上記の事項を守っていただけない場合、診療の開始や継続ができないことがあります。
また、警察への通報や法的措置により対応することがあります。

4 院内における無許可での撮影(写真、録画等)および録音等並びにSNS等へ投稿禁止について
当院では、患者さんや職員のプライバシーおよび個人情報を保護するため、院内で許可なく撮影(写真、録画等)および録音等を行うことを禁止しています。許可なく撮影および録音等を行っていることが判明した場合は、データを削除させていただきます。

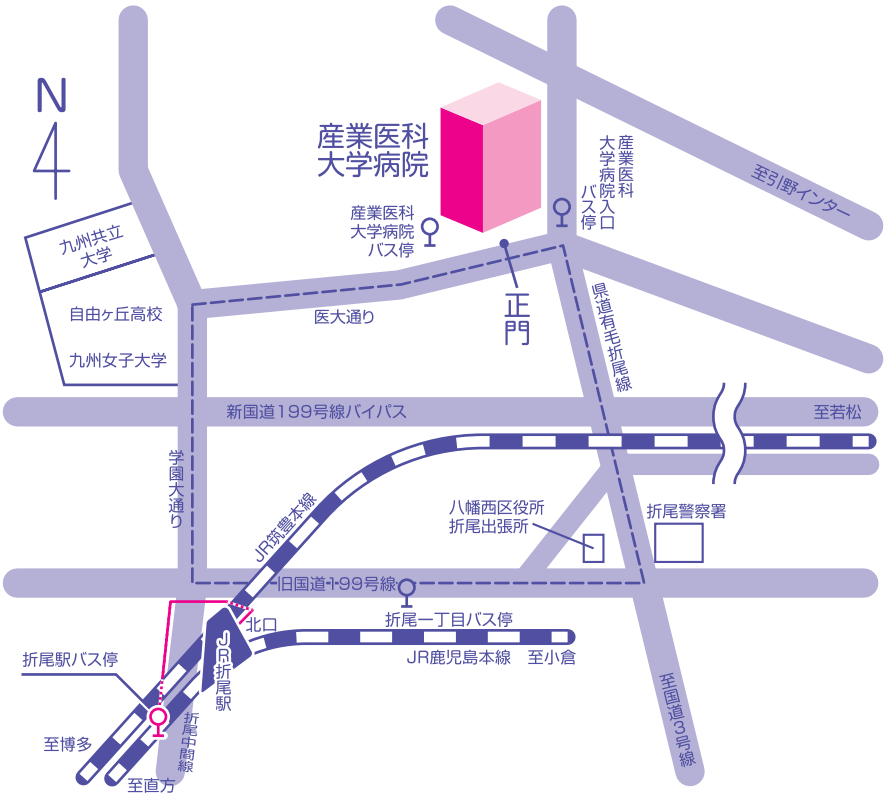
5 院内における飲酒およびそれに準ずる行為の禁止について
当院では、患者さんの安全と健康を最優先に考え、院内での飲酒およびそれに準ずる行為を一切禁止しております。(飲酒の禁止にはノンアルコール飲料も含まれます)

6 受けた医療行為に対しての医療費は遅滞なくお支払いをお願いします。

7 当院は教育機関ですので、医学生や看護学生等が指導者の監督の下に見学や実習・研修に伺うことがあります。ご理解とご協力をお願いします。



産業医科大学病院案内図



アクセス

◆JR折尾駅

徒歩…約20分　タクシー…約10分
バス…約10分

●JR折尾駅（北口）
折尾駅北口を出てバス停（5番のりば）から市営バス「産業医大経由」に乗車、産業医科大学病院入口、産業医科大学で下車

◆JR黒崎駅

タクシー…約20分
バス…約25分

●黒崎バスセンターから
市営バス、西鉄バス「産業医大経由」に乗車
産業医科大学病院入口、産業医科大学病院で下車